

特集

授業研究のすすめ

看護教員の研究は「授業研究」から 川口孝泰

授業研究の基礎のキソ 吉崎静夫

授業研究が教員にもたらすもの 新保幸洋

東京都立看護学校における「授業研究」研修の実際 中山富子

[座談会] 授業研究をやってみた私たちの学び

齊藤茂子／國田菜穂／小池邦美／田中郁江

[新連載]

心一文字・1 國家文苑＋水戸優子

ナースよ、リアリストたれ！ 中西睦子が語る看護と教育・1 松澤和正／中西睦子

[連載]

ひろがる災害医療と看護 身につけるべき知識とスキル・5 小野寺淳／寺村文恵

看護実践力を育む教育方法の開発 日本赤十字広島看護大学の試み・6 眞崎直子／迫田綾子

看護学校管理・運営のための12のポイント・10 江川万千代

看護教育に協同学習法を取り入れる・10 緒方巧

看護はやっぱり面白い!? アラフォー女子大生の「看護」探求の日々・13 片山紀子

Mail From USA —『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・57 神谷英美子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●「もっとらくらく動作介助マニュアル」という弊社の本があります。著者の山本康稔先生が、長年の研究と実践の積み重ねの結果、介助者にも対象者にも「楽」になってもらえる方法として生み出したさまざまな手技を紹介したもので、共著者の佐々木良先生によるCGを用いた動きの科学的検証なども掲載されて、DVDの映像で細かいところまでわかるようになった良書です。山本先生は、この本を使って医療者はもちろん、日々介助を行っている家族も「楽」にしたいと願っていました。が、本書発行後、数年で帰らぬ人となってしまいました。●その後、さまざまな動作介助技術が脚光を浴びました。そのどれも、介助者と対象者を「楽」にしようという姿勢は山本先生と同じはず。あとは、それを取り上げてみようという先生方の「好み」だと思います。ぜひ何かお気に入りを見つけて、学生たちに伝えていただきたいと思います。…大野

●移動介助について書かれたものには、首を傾げてしまうほど“キャッチー”な表現が登場します。例えば「力は不要」と謳うもの。力がかからずに人の身体が動くなんて魔法以外の何ものでもないと思いますが、冗談を言っている様子はありません(テレビでお馴染みの「個人の感想です」という但し書きも見当たりません)。もちろんこの程度はレトリックの範疇で、目くらまを立てることでないのでしょうか。ただ一方で「科学的に」とか「エビデンスに基づいて」と強調されると、どうもアンバランスな気がします。●さて、本特集で再三指摘されたように、ボディメカニクスには限界があります。しかし、人が従わざるを得ない物理法則について、不十分にせよ正しく記述して利用するもまた事実です。0か1かではなく、どのように理解し活用すべきかを、ぜひ学生に教えていただきたいと思います。…加藤

看護教育 第54巻 第12号 2013年12月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

1部定価 1,470円(本体1,400円＋税5%) 2013年・年間購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ 16,250円、冊子＋電子版(個人) 19,250円、冊子＋電子版(共有) 21,700円、電子版/個人 16,250円、

電子版/共有 18,800円(いずれも税込、送料弊社負担)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL：03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776 メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当：加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/13/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

本誌「看護教育」では、みなさまの誌面へのご参加をお待ちしています。

(2011年3月1日改訂)

掲載欄

●**看護教育研究**：看護学教育についての研究で、独自の知見が認められる論文／●**実践報告**：看護学教育の実践に関する内容で、発表の意義が認められる論文／●**調査報告**：看護学教育についての調査で、発表の意義が認められる論文／●**短報**：報告に準じ、発表の意義が認められる論文(「目的」「方法」「結果」に構成を絞ることを原則とする)／●**スクランブルゾーン**：看護教育に関するご意見や情報交換の欄。上記4区分に該当しない、本誌内容へのご感想やエッセイです(本欄のみ研究論文としての形式は不要)。

ご投稿の前に

●未発表のものに限ります

国内・国外を問わず、他誌に掲載されたもの、掲載予定のもの、自らあるいは第三者のホームページに収載または収載予定のものはご遠慮ください。

●倫理的配慮について

十分な手続きと、必要な場合は対象者の同意を得て執筆・投稿をお願いします。

●他論文からの引用・転載は必要最小限に

無断転載は固くお断り致します。必ず原著者の許諾を得てください。

●原則として返却しません

投稿原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。

●掲載には査読審査(3か月程度目安)を要します

投稿原稿に対しては、採否にかかわらず原稿受領のご連絡を致します。お問い合わせの際は、受領連絡に記された受付番号をお申し出ください。

●論文の採否について

論文の採否は論文審査委員の査読を経て決定致します。審査の結果、原稿への加筆、修正をお願いすることがありますので、予めご了承ください。

●著作物について

本誌に掲載する著作物の複製権、上映権、公衆送信権、翻訳・翻案権、二次的著作物利用権、譲渡権等は医学書院に譲渡されたものとします。著作者ご自身のこれらの権利を拘束するものではありませんが、再利用される場合には事前に弊社までにご一報ください。

●掲載の場合には

掲載誌と規定の原稿料をお送りいたします。

執筆規定

●原稿表紙

希望する掲載欄を明記した上で、次の項目を漏れなく記載する。論文名、執筆者名(ふりがな)、所属機関、連絡先(複数で執筆した場合は代表者)の住所、氏名、電話番号、ファクシミリ、Eメールアドレス(推奨)。

●原稿分量

「看護教育研究」は8000字、「実践報告」「調査報告」「スクランブルゾーン」は6000字、「短報」は2400字を上限とする。図表等はこれに含む。※図表は、大小にかかわらず1枚400字相当として換算(引用文献も字数に含む)。

●本文

B5判あるいはA4判に横書きとする。

●図表・写真

図表・写真は本文には挿入・貼付せず、別紙(別ファイル)とする。引用・転載の場合は出典を明記する。挿入箇所は本文に明記する。

●引用・参考文献

本文中の該当箇所の右上に番号を付した上で、本文末尾にまとめて表記する。原則は下記の通り。

・書籍の場合

番号) 著者名：書名、発行所、開始ページ—終了ページ、発行年。

番号) 著者名(翻訳者名)：論文名、編者名：書名、発行所、開始ページ—終了ページ、発行年。

・雑誌の場合

番号) 著者名：論文名、雑誌名、巻(号)、開始ページ—終了ページ、発行年。

原稿送付先

●Eメールの場合(推奨)

メールのタイトルを「投稿論文」とし、原稿は添付ファイルとする(5MB以下)。メールの本文に連絡先を明記して、下記までご送信ください。

kankyou@igaku-shoin.co.jp

●郵送の場合

原稿プリントアウトにデータを保存したメディアを添付し、下記までご送付ください。

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

(株)医学書院看護出版部「看護教育」編集室

Vol.54 No.11

2013 年 11 月
特集

助産師教育の現状と課題

看護師になる道が多岐にわたっているのと同様に、助産師になるのにもさまざまな課程があります。看護教育の4年制化推進の影響もあり、大学の専攻科や大学院で学ぶコースが増えていますが、まだまだ専門学校の助産課程の存在感も薄れてはいません。

進学者の経済的背景がさまざまで、それにこたえるべく資格取得への道がまたさまざまであっても、助産師になりたいと思うモチベーションの高さは同じであり、そのために学ばなくてはならないことも同じ。ならば、それぞれのコースの特徴はどのようなものなのでしょうか？

今回の特集は、看護教育のなかでも専門性が高いといわれる助産師教育が現在抱えている問題と今後の展望について、さまざまな課程の筆者に分析・提言していただき、助産師教育の現状を、直接それにかかわらない教員にも知っていただくことと組まれたものです。

最も歴史のある「専門」看護師である助産師の教育を知ること、今後の卒業生の進路選択の参考にしていただければと願っています。

- 助産師教育の変遷といま……村上明美
- 大学での助産師教育……渡邊典子
- 大学で看護と助産の両方を学ぶということ……村上明美
- 大学助産学専攻科での助産師教育……高田昌代
- 大学院での助産師教育の意義……北川真理子
- 助産専門学校での教育の特徴とその意義……倉本孝子
- 助産実習の現状と課題——受け入れる立場から……大野芳江・馬目裕子・竹内幸枝



Vol.54 No.10

2013 年 10 月
特集

対話のスキルを教育に活かす！

コミュニケーションの重要性は、さまざまな分野で長年取り上げられてきました。しかし、われわれのコミュニケーション力が目に見えて向上しているかというと、素直にはうなずけません。パソコンなどの電子端末でのコミュニケーションの機会が増すなか、対話の力はむしろ落ちているようにすら思えます。本来幼少の頃から身につけるべき対話力を、きちんと学ぶことなく成長してきた結果ともいえるでしょう。

看護に対話は欠かせません。そして教育にも対話は欠かせません。当然看護教育において、教育者には対話力が求められるように思えます。一方的に講義する形式から学生の学ぶ力を引き出す形式に変わりつつある今、教員の対話力の向上は一層求められています。

今回の特集は、将来看護師となる学生の対話力を伸ばすその前に、教員自身が会話のスキルを身につけなくてはならないという現状からスタートします。教員が対話のスキルを理解し上手に使用すれば、学生の学びをより深くし、成果を導き出すことができるはずです。「理念」は当然必要ですが、「スキル」も同じくらい重要であることを認識したうえで、対話力向上に努めていただきたいと思います。

- 教育は「対話」から始まる——対話のスキルを身につけよう……三森ゆりか
- 対話の文法を可視化する——十字モデルで対話力アップ……牧野由香里
- コンコダンスで対話のスキルを身につける——「対話のスキルは身につけている」という勘違いからの脱出……武藤教志
- 教員と学生の対話力の向上——コンコダンスを通じて実現する相互作用 安保寛明
- 語り場づくりから始めよう——ファシリテーションスキルを用いた「場づくり」の提案……浦山絵里



【2013年9月号(Vol.54 No.9)】

**2014年の国試に向けて
できること**

【2013年6月号(Vol.54 No.6)】

**クリティカルシンキングは
終わらない**

【2013年8月号(Vol.54 No.8)】

**教育の質を高める学習方法
いまから始める協同学習**

【2013年5月号(Vol.54 No.5)】

**「狙い」に合わせた
シミュレーション教育の方法**

【2013年7月号(Vol.54 No.7)】

**スマホ時代のリスク管理——
情報リテラシーを育みトラブルを防ぐ**

【2013年4月号(Vol.54 No.4)】

授業設計入門

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2011年10月号(Vol. 52, No.10)以前の号は、東亜ブック(TEL.03-3985-4701, FAX 03-3985-4703, <http://www.toabook.com/>)
- 2011年11月号(Vol. 52, No.11)以降の号は、医学書院販売部(TEL.03-3817-5659)にお問い合わせ。

■特集

基礎看護学を再構成する・1 看護の「基礎」とは何か？(1号)

看護の「基礎」って何だろう？——ゆるがない「基礎」をつくるために：川島みどり，1，6

基礎看護学は誰が何を教授するのか？：川口孝泰，1，12

基礎看護技術以外の「基礎看護」とは？：佐居由美，1，18

「基礎看護学」という学問は成立するのか？：櫻井利江，1，26

在宅看護は基礎？ それとも統合？：本田彰子，1，32

基礎看護学を再構成する・2 看護の「基礎」を教えるとは？(2号)

「基礎看護学」において初めて看護に接する学生に伝えることは？——看護学原論の取り組み：水戸優子／加納佳代子，2，76

【座談会】領域別看護を経験したうえで、「基礎」看護教育を考える：水戸優子／大石朋子／鹿倉みさ子／伊藤茂理／土澤り，2，83

基礎看護学担当教員が「本当」にやらなければならないこと——看護技術教育の重視を！：水澤晴代，2，90

進学コースにおける「基礎看護」のとらえ方：藤田京子，2，95

初年時教育と基礎看護学「看護学入門」を通して考える：上原佳子，2，102

臨床現場から振り返る「基礎看護学」——コミュニケーション技術と環境調整に対する思いの変遷：市川陽子，2，108

臨床現場から振り返る「基礎看護学」——経験を積むに連れ立ち戻ることの増えた基本：土谷由美，2，114

看護師国家試験合格率 100%の秘密(3号)

『100%合格への道』——日々の学びの積み重ねがその道を拓く：松下裕子／玉川緑，3，160

学生のレディネスに合わせた国試対策：蒔苗奈都代／青柳悦子，3，166

国試対策に焦点を当てた学校経営の課題：百瀬栄美子，3，172

5年一貫看護教育——看護師国家試験合格への道のり：後藤実宝子，3，178

合格率 100%の背景にあるもの——伝統が育む学習姿勢：大日向輝美，3，184

授業設計再入門(4号)

日々振り返るべき授業設計の原点：佐藤みつ子，4，252
インストラクショナルデザインとしての授業設計：鈴木克明，4，259

「教員」が学んできた授業設計，「看護教員」が学んできた授業設計：新保幸洋，4，265

今，教員養成課程で教えられている授業設計：酒井恵子／岸良俊弘／木下紀子／近藤奈緒子，4，274

看護教育課程における授業設計が目指すもの——学生の探求的視点を促す意図的な授業の仕掛け：塚本都子，4，280

【座談会】学びからの時間経過によって変わる？ 授業への姿勢：藤本奈緒子／和氣未央／井上奈央，4，288

「狙い」に合わせたシミュレーション教育の方法(5号)

学生の学びをつないでいくためのシミュレーション教育の位置づけ：小西美和子，5，354

看護基礎教育におけるシミュレーション学習プログラムの設計と実践——シナリオ設計時のポイントと学生の学びを導く関わり方に焦点をあてて：藤原史博，5，361

講義・演習・実習のつながりのなかで行うシミュレーション教育——急性期看護学領域での取り組み：大川宣容，5，368

IDに基づいたシミュレーション教育の取り組み：増山純二，5，374

永島美香先生に聞く——こども看護領域におけるPBLに基づいたシミュレーション教育，5，382

クリティカルシンキングは終わらない(6号)

クリティカルシンキングのわが国の看護教育における浸透と課題——クリティカルシンキングを看護教員が身につける方策について：野地有子，6，450

授業にクリティカルシンキングを導入することとは：久保田祐歌，6，457

看護におけるクリティカルシンキングの重要性：塚本尚子／船木由香，6，462

現在の教育状況のなかにクリティカルシンキングをどのように取り入れてゆけばよいか：高島尚美，6，469

クリティカルシンキングの基礎の教え方：三森ゆりか，6，476

コーチングと比較して考えるクリティカルシンキングの重要性：坪田康佑，6，482

スマホ時代のリスク管理——情報リテラシーを育みトラブルを防ぐ(7号)

基礎教育で教えなければならない情報リテラシー：中山和弘，7，550

病院の情報セキュリティと学生への教育・指導：美代賢吾，7，560

実生活のアナロジーでSNSを知る：前田樹海，7，568

法律家から見た情報にまつわるリスク管理——看護学生に伝えるべきこと：小池良輔，7，576

【特集1】教育の質を高める学習方法 いまから始める協同学習(8号)

【対談】協同学習は，看護教育をいきいきさせる：安永悟／近藤麻理，8，648

協同学習で学生が変わる——学生の学び合いと教師の同僚性：佐々木美奈子，8，656

5年一貫看護師養成課程における協同学習を取り入れた基礎看護技術教育の実践例：難波寛子，8，662

教育の質向上としての参加型授業のFD研修を実施してみよう：寺田由紀子，8，668

協同学習の学び方——日本協同教育学会のワークショップを通して：関田一彦，8，672

【第2特集】看護学生論文 入選エッセイ・論文の発表

エッセイ部門

〔講評〕学生たちの感性と深い思索に感動：柳田邦男，8，680

春風：矢部江美子，8，684

心で聴くこと：木戸恵美，8，688

忘れぬ患者：山田優子，8，690

なりたい私：三浦仁美，8，692

誰のための援助計画？：黒川美穂，8，694

実習で学んだこと：山田愛，8，696

看護者として私にできること：久保円佳，8，698

成長への扉：角川順哉，8，700

もう後悔はしない：福浦有希子，8，702

共感による看護：菅野大成，8，704

一方的な援助からの脱出！：西口裕子，8，706

感情の奥にあるもの：太宰桂，8，708

論文部門

〔講評〕学生の「臨床」：対象者をありのままに受け入れるという在り方：佐藤紀子，8，710

新設の特別養護老人ホームで暮らす認知症高齢者が自分らしく生きるための看護援助の検討：日常生活のサインから見出されたニーズを紐解いて：青木渚，川端紫野，鈴木芹奈，8，712

人工肛門造設に伴う身体機能変化を受容し自己管理を目指す関わり：コーンの危機・障害受容モデルを用いた受容過程の考察：澤井孝太，8，718

在宅における終末期の看護：療養者と家族の苦痛と不安を緩和する関わりを考える：小野直子，8，722

内服を嫌がる幼児期の患児に対し，母親と共に内服方法の工夫を行って：原楨淳朱，8，726

2014年の国試に向けてできること(9号)

本学国家試験支援室から見た今後の国家試験対策で重要なこと：三井明美，9，798

わが校の国家試験対策の試み：津波正枝／佐々木陽子，9，804

3年間を通したわが校の国試対策：上田幸恵／井上奈央，9，809

今後の看護師国家試験に向けた本学国試・就職対策委員会の取り組み：新道由記子，9，814

第102回看護師国家試験の東京アカデミーのデータ分析——専任教員ができる国試対策へのヒント：前川玉緒，9，818

保健師助産師看護師国家試験出題基準について：加藤典子，9，824

【資料】看護師国家試験出題基準 平成26年版の主な改定
点，9，828

対話のスキルを教育に活かす！(10号)

教育は「対話」から始まる——対話のスキルを身につけよう：三森ゆりか，10，882

対話の文法を可視化する——十字モデルで対話力アップ：牧野由香里，10，887

コンコーダンスで対話のスキルを身につける——「対話の

スキルは身につけている」という勘違いからの脱出：武藤教志，10，895

教員と学生の対話力の向上——コンコーダンスを通じて実現する相互作用：安保寛明，10，904

語り場づくりから始めよう——ファシリテーションスキルを用いた「場づくり」の提案：浦山絵里，10，912

助産師教育の現状と課題(11号)

助産師教育の変遷といま：村上明美，11，982

大学での助産師教育：渡邊典子，11，986

大学で看護と助産の両方を学ぶということ：村上明美，11，994

大学助産学専攻科での助産師教育：高田昌代，11，998

大学院での助産師教育の意義：北川真理子，11，1003

助産専門学校での教育の特徴とその意義：倉本孝子，11，1010

助産実習の現状と課題 受け入れる立場から：大野芳江／馬目裕子／竹内幸枝，11，1018

移動介助技術の指導方法——ボディメカニクスを 実践に活かす(12号)

移動・回旋動作のボディメカニクスの基本原理：小川鑑一，12，1074

ボディメカニクスを意識化した看護動作の教育活動：水戸優子，12，1080

ボディメカニクスから学ぶ転倒・転落の危険と安全確保：鈴木ひとみ／十九百君子，12，1086

ボディメカニクスの限界をどう超えるのか——ひとの自然な動きを支援する視点と可能性：鈴木和代／若村智子，12，1092

車椅子移乗介助の技術教育におけるボディメカニクスの再考：平田美和，12，1098

道具を活用した移乗介助のボディメカニクス——他職種との連携を視野に入れた教育：西田直子／富田川智志，12，1103

手すりを使ったトイレ内の移乗動作のボディメカニクス：國澤尚子，12，1108

■Scramble Zone

『JNスペシャル94 看護研究の進め方 論文の書き方 第2版』を活用した指導のポイント：加藤憲司，1，35

家族の入院を通してアセスメントの重要性を改めて思う——何を観察し，分析をどう活かすのか：鈴木稔，5，404

イギリス倫理審査の厚い壁：大西香代子，6，500

■実践報告

「洗髪シート爽やかさん」による新たな洗髪方法——在宅ケア論演習での試みと応用：佐藤厚子／石田和雄／畠山愛子／幸山靖子／松本幸枝／佐々木英忠，5，398

実践現場と教育現場の協働を目指して——認定看護師と関連企業と大学教員のコラボレーション：新井明子／田村直子／清水美和子／棚橋さつき，11，1028

■ 焦点

看護学教育における FD マザーマップの開発(1)——FD マザーマップ試案作成までの道のり：和住淑子／遠藤和子／黒田久美子／鈴木友子／銭淑君／野地有子／北池正，3，192

看護学教育における FD マザーマップの開発(2)——FD マザーマップの活用法：遠藤和子／黒田久美子／鈴木友子／銭淑君／野地有子／和住淑子／北池正，4，298

自律的な新卒訪問看護師を育成する——看護学基礎教育と現任教育とのシームレスな協働的継続教育の提案：長江弘子／吉本照子／辻村真由子／保坂和子，10，920

【グループインタビュー】“新卒”訪問看護師の挑戦：田中智美／長江麻友子／矢萩裕子，10，928

■ 特別記事

書いて深まる看護観①エッセイに感じる学生の成長：坂川陽子，2，120

広がる可能性：西岡祐衣，2，121

わかるよ：長友仁美，2，122

あづましい：渡辺ともみ，2，124

大学教育の質保証を考える——大学教育学会 2012 年度課題研究集会 in 出雲に参加して：近藤麻理，3，200

開発途上国(ウズベキスタン共和国)の看護教育に「精神看護」を導入した取り組み——「精神看護実習」を通して、導入の成果を考察する：出口慎子／岡本典子／Yunusdjanova Zohida，3，208

書いて深まる看護観②エッセイを書くことで心が豊になる：朝倉真弓，3，215

患者の自立と依存のバランスを考えながら看護すること：中田珠美子，3，216

患者さまの内なる力を信じて看護すること：武田好実，3，217

ドイツの看護教育をめぐる近年の動向——ボローニャ・プロセス、コペンハーゲン・プロセスと今後の看護教育のゆくえ：木戸裕，4，306

北海道内看護教員の継続教育における現状と課題(1)——調査結果から目標設定の検討へ：片岡和江／久保真知子／江良弘子／佐藤くみ子／小川ひろみ，5，386

フィンランドの現状から日本の看護基礎教育の改善点を考える——看護実践能力の強化に焦点を当てて：樋口明里／山川みやえ／牧本清子，5，394

北海道内看護教員の継続教育における現状と課題(2)——能力達成目標の設定と経年別研修内容の検討：久保真知子／片岡和江／江良弘子／佐藤くみ子／小川ひろみ，6，488

フィンランド・オウル大学附属病院における現任教育から考える日本の課題：樋上容子／山川みやえ／牧本清子，6，496

HUG your baby：エビデンスに基づいた産後早期の育児サポートツール：新福洋子／Jan Tedder，12，1114

■ 資料 第 102 回看護師国家試験 解説

第 102 回看護師国家試験の傾向を読む：柴田淑子，7，584

第 102 回看護師国家試験問題の考察——修正イーベル法を活用し、必修問題を中心に：畑尾正彦，7，589

■ 看護教育研究

学生がクリティカルケア看護の独自性を捉えた場面に関する検討：平良由香利／室伏圭子／大釜徳政，8，732

女子看護大学生における母乳および母乳育児についての理解度と実習における母乳育児支援の学習体験意図の関連：坂元有沙／入山茂美，12，1120

■ 我らカルガモ！ 育児学生日記

1. まとわりつく子どもたちの効能？：須崎美穂，1，1
2. 育児と看護の共通点：柴田明子，2，71
3. 親子クリニックをめざして：鳴島美智子，3，155
4. カルガモの会と巡り合った幸せ：須崎美穂，4，247
5. 私の好きな先生：柴田明子，5，349
6. 子どもの病気から「学ぶ」：鳴島美智子，6，445
7. 「勉強している姿」から得られること：須崎美穂，7，545
8. 夏休み中の素敵な出会い：柴田明子，8，643
9. おんどりさんががんばっている！：鳴島美智子，9，793
10. おじいさんのカニユラ：須崎美穂，10，877
11. 「すきま時間」が教えてくれたのは……。：柴田明子，11，977
12. カルガモ学生から先生方へ：鳴島美智子，12，1069

■ 看護はやっぱ面白い!? アラフォー女子大生の「看護」探求の日々：片山紀子

1. なぜ、看護を学びたいのか：1，41
2. 二度目の学生生活スタート：2，133
3. 授業の価値：3，227
4. 白衣とナースキャップ：4，339
5. ベッドメイキング：5，435
6. 看護のこころ：6，513
7. 食事とコミュニケーション：7，621
8. お年寄りの力を地域で生かす：8，783
9. 10 年ぶりの病棟の光景：9，865
10. セルフケアを促すとは：10，965
11. ユマニチュードを知る：11，1065
12. 患者会に参加！：12，1153

■ 現代の学生に合わせた看護学導入プログラムの開発

1. 看護学生の実生活体験、生活習慣の現状と教員からみた特徴：菱沼典子／大橋久美子，1，42
2. 学生が看護学導入時期に感じる困難性とは？：大久保暢子，2，126
3. 学生の困難に対する教育上の工夫：佐居由美／伊東美奈子，3，220

■ 「交流」を通して教育力を高める 広島県専任教員継続研修の試み

3. 「交流」を取り入れた新任教員研修の実際：波多野文子／田口早苗／佐々木幸江，1，49
4. 公開授業による交流の実際：高東ひとみ／花木美百合，2，134
5. 短期受け入れ研修の実際：中田チエミ／西川しづえ／

渡辺英子, 3, 228

■「書く力」で“ステキな看護師”をつくろう 初年次から始められること

10. 実用文(メール, 手紙)の書き方の指導 読み手意識の涵養: 三原祥子, 1, 54
11. ようこそ先輩!“書く力”をステキな看護師による講義で動機づける: 味木由佳, 2, 140
12. 初年次看護学生の「書く力」を伸ばすために看護教員と看護学生の間のギャップを埋める: 三原祥子, 3, 234

■実習の経験知 育ちの支援で師は育つ: 新納美

17. フェイドアウトの技: 1, 62
18. 成果を支え, 評価を支える: 2, 147
19. まとめの作業——経験知の定着支援: 3, 239
20. 最終カンファレンスは聴く時間: 4, 340
21. 教員だって人間だもの 育ちの支援の舞台裏: 5, 436
22. 学生のメンタルヘルス——育ちの支援・応用編: 6, 536
23. “ナゼ出し”で育てる教員自身の“看護の木”: 7, 634
24. 豊かな看護の森が広がることを願って: 8, 784

■Mail from USA『JNE』を読み, 世界の看護教育の流れを知る

45. 医療者・教育者として医療格差問題に立ち向かう: 神谷英美子, 1, 68
46. 医療分野でますます広がりを見せる携帯電子機器の利用: 原田奈穂子, 2, 152
47. 看護の専門性を発揮して他職種と連携するチーム医療: 石井素子, 3, 244
48. エビデンスと実践のつながりを実感する教育: 喜吉絃子, 4, 346
49. 患者の積極的な健康増進をサポートする看護師を育てる: 神谷英美子, 5, 442
50. 学生の視野に国際機関を—— WHO 西太平洋地域事務局でインターンをして: 原田奈穂子, 6, 542
51. 看護師がもつ共感という特性: 石井素子, 7, 640
52. 臨地実習への新たな取り組み: 喜吉絃子, 8, 790
53. 人生の転機と結婚制度の節目: 神谷英美子, 9, 874
54. テクノロジーで国境を超えるメンタルヘルスサービス: 原田奈穂子, 10, 974
55. 臨床現場で医療・看護の質向上のための看護実践家の養成: 石井素子, 11, 1066
56. 公平性と関係性 学術論文の採点にみる教員の価値観: 喜吉絃子, 12, 1160

■専任教員養成講習会における e ラーニングの活用

1. 専任教員養成講習会における e ラーニングの導入: 加藤典子, 7, 594
2. 委員によるコンテンツ作成と活用の課題 経緯の紹介: 加藤典子, 8, 747 期待されるコンテンツ活用上の取り組み: 衣川さえ

子, 8, 747

看護教育方法論コンテンツ作成成分担者として: 竹中泉, 8, 749

在宅看護論担当として思うこと: 山田雅子, 8, 751
教育関連領域の課題 教育評価を中心として: 浅田匡, 8, 753

3. 新潟県看護教員養成講習会における e ラーニング導入の経緯と実際: 阿部志真/佐藤順子/秋山啓子/坪倉繁美, 10, 936
連載の終わりに: 加藤典子, 10, 944

■臨地実習指導者の役割: 山田聡子/太田勝正

1. 臨地実習指導者の現状と課題: 7, 600
2. 看護教育専門家から臨地実習指導者への役割期待——実習受け入れ準備と学生指導における役割: 8, 756
3. 看護教育専門家から臨地実習指導者への役割期待——病棟スタッフ・看護教員との連携における役割: 9, 854

■看護学校管理・運営のための 12 のポイント

1. 看護学校の運営方針を明確に!: 江川万千代, 4, 314
2. 看護運営に必要な経営的視点: 江川万千代, 5, 410
3. 学校運営に大切な 3 つのこと: 江川万千代, 6, 506
4. 学校運営の中心はカリキュラム: 鮫島陽子/江川万千代, 7, 605
5. 看護学校のマネジメントとは!: 江川万千代, 8, 761
6. 組織のリーダーは問題解決者!: 江川万千代, 9, 858
7. 教員として身につけたい能力: 江川万千代, 10, 958
8. 学生の学習権を尊重すること!: 江川万千代, 11, 1050
9. 図書室は学生のオアシス!: 江川万千代/小川恵美, 12, 1146

■看護教育に協同学習法を取り入れる: 緒方巧

1. 教育方法のパラダイム転換としての協同学習: 4, 320
2. 「ジグソー学習法」を用いた基礎看護技術演習: 5, 416
3. ジグソーセッションで教師・学生が得られること: 6, 514
4. 基礎看護技術の「演習授業のまとめ」にジグソー学習法を用いる: 7, 612
5. 講義に「協同学習」を取り入れる: 8, 768
6. 看護過程の授業準備と具体的な展開例: 9, 866
7. アセスメントの段階の授業展開: 10, 966
8. 事例に基づいてアセスメントを学習する段階: 11, 1058
9. 関連図から看護診断, 看護計画の立案を学習する段階: 12, 1154

■富山県の「専任教員キャリア形成プログラム」作成への取り組み

1. プログラム作成に至るまでの経過——富山県看護教育機関連絡協議会の歴史をふまえて: 柴田明子/満間信江/飯波園栄/宮本眞弓/齊藤茂子, 4, 328
2. プログラム作成の過程: 満間信江/柴田明子/飯波園栄/宮本眞弓/齊藤茂子, 5, 424

3. キャリア形成プログラムの内容：満間信江／柴田明子／飯波園栄／宮本眞弓／齊藤茂子，6，523
4. プログラム実施で得られた反応：宮本眞弓／柴田明子／満間信江／飯波園栄／齊藤茂子，7，622
5. 看護教員キャリア形成プログラムの定着と発展をめざして：宮本眞弓／柴田明子／満間信江／飯波園栄／齊藤茂子，8，776

■国際学会へ行こう！

1. 国際学会での体験と，参加へのヒント：土師しのぶ／江川京子／富岡晶子／勝本祥子／岡田弘美／飯島佳織／高橋啄理／前田留美／丸光恵，4，334
2. Abstract(要旨)の書き方：土師しのぶ／江川京子／富岡晶子／勝本祥子／岡田弘美／飯島佳織／高橋啄理／前田留美／丸光恵，5，430
3. 国際学会でのポスター発表：岡田弘美／勝本祥子／土師しのぶ，6，530
4. 国際学会での発表の実際：江川京子／土師しのぶ，7，628

■看護実践力を育む教育方法の開発 日本赤十字広島看護大学の試み

1. 看護実践力を育む教育方法開発の経緯：迫田綾子，8，740
2. 教育方法開発 シミュレーション教育：川西美佐／吉田和美，9，846
3. 教育方法開発 ICT(看護技術動画)：百田武司／末廣久美子／森本千代子／竹倉晶子／平賀睦／山本加奈子／宮川幸代，10，952
4. 教育方法開発 成長実感型 OSCE の開発と実践：村田由香，11，1042
5. 地域住民参加型の模擬患者養成への取り組みと今後の展望：山崎歩／中村もとゑ／鈴木香苗／渡邊聡美／梶川拓馬／実藤基子／森川千鶴子，12，1138

■ひろがる災害医療と看護 身につけるべき知識とスキル

1. 連載を始めるにあたって：小井土雄一／石井美恵子，9，836
新しい災害医療体制：小井土雄一／近藤久禎／小早川義貴，9，838
2. 災害看護に必要な知識とスキル：石井美恵子，10，946
3. 被災地の医療機関における災害医療と看護
石巻赤十字病院の東日本大震災対応の経験から見えてきた災害対応ストラテジー：石井正，11，1032
被災現場で体験した看護の状況 トリアージを中心に：澁谷多佳子，11，1038

4. 災害現場(救護所)に必要な医療と看護
災害現場(救護所)における医療行為：阿南英明，12，1126
救護所で必要な災害看護：網木政江，12，1131

■書評

- 早川和生編著『JN スペシャル 94 看護研究の進め方 論文の書き方 第2版』：〔評者〕島袋香子，1，61
- 舟島なをみ監修『看護学教育における授業展開 質の高い講義・演習・実習の実現に向けて』：〔評者〕糸賀暢子，3，207
- 前田樹海・江藤裕之著『APA に学ぶ看護系論文執筆のルール』：〔評者〕朝倉京子，4，305
- パトリシア・ベナー，パトリシア・フーパー・キリアキディス，ダフネ・スタナード著，井上智子監訳『ベナー看護ケアの臨床知 行動しつづけること 第2版』：〔評者〕迫田綾子，4，313
- 秋山正子著『在宅ケアのはぐくむ力』：〔評者〕棚橋さつき，4，327
- 吉田みつ子著『看護倫理 見ているものが違うから起こること』：〔評者〕長瀬雅子，5，393
- 泉孝英編『日本近現代医学人名事典』：〔評者〕芳賀佐和子，5，441
- 【映評】近藤麻理監修『映像で感じ考える 国際看護』全4巻：〔評者〕須藤晃代，6，487
- ロザリнда・アルファロールフィーヴァ著，本郷久美子監訳『基本から学ぶ看護過程と看護診断 第7版』：〔評者〕本田育美，6，495
- 川口孝泰，佐藤政枝，小西美和子著『演習を通して伝えたい 看護援助の基礎のキソ』：〔評者〕早川和生，6，503
- 中西睦子，小池智子，松浦正子編『看護サービス管理 第4版』：〔評者〕林千冬，7，567
- 森皆ねじ子著『ねじ子のぐっとくる体のみかた』：〔評者〕若村智子，12，1119
- 戈木クレイグヒル滋子著『質的研究法ゼミナール グラウンデッド・セオリー・アプローチを学ぶ(第2版)』：〔評者〕井上智子，12，1125
- 虎の門病院看護部編『看護管理者のコンピテンシー・モデル 開発から運用まで』：〔評者〕手島恵，12，1137

■新刊案内

1. 40，2. 118，3. 191，4. 297，5. 409，6. 505，7. 583，8. 731，9. 834，10. 935，11. 1027，12. 1113

■INFORMATION

1. 34，2. 132，3. 206，4. 296，5. 423，429，6. 512，535，7. 604，639，8. 677，739，760，788，9. 853，10. 945，951，11. 1041，1057，12. 1159